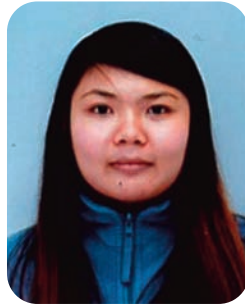


係数図法に基づく負荷周波数制御

工学府電気電子工学専攻M2 ガラシ プリンセス



カタール、インド、インドネシア、イギリス、オマーンからの発表者が参加しました。

発表した講演題目

研究は現代電力系統に於いて係数図法に基づく負荷周波数制御についてです。マイクログリッドの中の再生可能エネルギー、電気自動車、ヒートポンプそして電池システムの統合に対して係数図法の制御について発表しました。係数図法(CDM)によってインテリジェントなアプローチの負荷周波数制御を提案しました。シミュレーション結果によると、提案した制御方法は比例積分制御より優れた業績を上げることができました。提案手法はシステム不確実性に対してロバスト性を有しているのを確認できました。孤立したシステムにおけるプラグインハイブリッド電気自動車、ヒートポンプと電池システムの周波数制御に貢献する能力に

はじめに

平成26年10月29日から31日までにドバイで第4回 International Conference on Smart Grid and Clean Energy Technologies (ICSGCE 2014)が開催されました。ICSGCEは奇抜なアイデアの交換や、最新技術を探検したり、革新的設計を議論する、スマートグリッドとクリーンエネルギーの分野についての経験をシェアするために、世界中の大学、企業、工学、団体からの参加者を集めることを目標としている年中学会です。今回の学会にはアラブ首長国連邦、ドイツ、日本、中国、スイス、

ついても発表しました。

学会の経験

この学会のおかげで他の国からの教授達からのアドバイスと提案、今後この研究を発展させるために大事なポイントや他の方法などについて教えていただきました。学会で世界の研究者や学生達の前で発表することができて、質疑応答にも無事に答えることができ、周囲の人達から褒められて、自信を高めることができました。自己改善のために得られたものも大きかったです。

ドバイ体験

以前からドバイは一度行ってみたい所でしたのでこの学会に参加できて幸せに思います。学会への参加だけでなく、空き時間にはドバイでの観光もできました。砂漠に初めて行って、神秘的な光景に魅了されました。ドバイの有名な高層ビル「ブルジュハリファ」「ブルジュアルアラブ」にも感動しました。ドバイの有名な食べ物アラビアデーツ(ナツメヤシの実)も楽しむことができました。ドバイはとても暑い所でしたが、またドバイに行きたいという気持ちにさせてくれる素敵な国でした。

謝辞

三谷先生、渡邊先生、ヤセル研究員そして三谷・渡邊研究室のメンバーに心から感謝します。また、明専会の奨学金をいただきありがとうございます。最後に、私をいつも応援してくれた私の家族と友達にも感謝します。皆さんのお蔭で無事にドバイでの学会を終えることができました。

(平成26年11月記)



ブルジュハリファからの眺め